級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 2 級

第55巻 練習＋問題

読み、書き、くり返し。

35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

酷 醜 醸 釣 鈴 鉢

練習してから、問題に挑戦

本文 41ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

2きゅう 55かん たんい1 れんしゅう（1）

なまえ

醜

訓：みにくい（い）
音：シュウ

- 醜い（みにくい）
- 醜態（しゅうたい）
- 醜聞（しゅうぶん）

部首：酉（とりへん）
17画

酷

音：コク

- 残酷（ざんこく）
- 酷使（こくし）
- 酷似（こくじ）

部首：酉（とりへん）
14画

釣

訓：つ（る）
音：チョウ

- 釣る（つる）
- 釣果（ちょうか）
- 釣鐘（つりがね）

部首：釣（かねへん）
11画

醸

訓：かも（す）
音：ジョウ

- 醸す（かもす）
- 醸造（じょうぞう）
- 醸成（じょうせい）

部首：酉（とりへん）
20画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい1 れんしゅう（2）

なまえ

鉢

音

ハツ　ハチ

- 小鉢（こばち）
- 植木鉢（うえきばち）
- 火鉢（ひばち）

部首 鉢 かねへん　13画

鈴

訓　音

すず　リン　レイ

- 鈴虫（すずむし）
- 予鈴（よれい）
- 風鈴（ふうりん）

部首 鈴 かねへん　13画

東

訓　音

ひがし　トウ

- 東西（とうざい）
- 東京（とうきょう）
- 東（ひがし）

部首 東 き　8画

一

訓　音

ひと（つ）　ひと　イツ　イチ

- 一月（いちがつ）
- 一年（いちねん）
- 一つ（ひとつ）

部首 一 いち　1画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい1 A

なまえ

/ 17

1. 残(ざん)□(こく)な事件が報じられる
2. 工場でしょうゆを□(じょう)造(ぞう)する
3. 軒先の風(ふう)□(りん)が鳴る
4. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
5. お正月のある□(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
6. パソコンで目を□(こく)使(し)する
7. 両国の信頼を□(じょう)成(せい)する
8. 予(よ)□(れい)が鳴って教室に戻る
9. 秋の夜に□(すず)虫(むし)が鳴く
10. 責任を押しつけ合う 醜い 争い □
11. 渓流でヤマメを 釣る □
12. 古民家の 火鉢 で手を温める □
13. 太陽(よう)は 東 からのぼって西にしずむ □
14. 酒に酔って 醜態 をさらす □
15. 週末の 釣果 を仲間に自慢する □
16. 町を 東西 に大きな川が流(なが)れる □
17. 窓辺で 鉢植え のハーブを育てる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい1 B

なまえ

/ 17

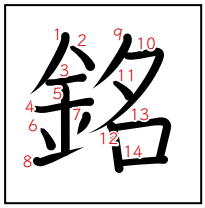
1. 酒に酔って□態（しゅう・たい）をさらす
2. 古寺の□鐘（つり・がね）が除夜に鳴る
3. 古民家の火□（ひ・ばち）で手を温める
4. おばが□京（とう・きょう）から会いに来る
5. この道は□西（とう・ざい）にまっすぐのびる
6. 政界の□聞（しゅう・ぶん）が報じられる
7. 休日に□り堀（っ・ぼり）で過ごす
8. 植木□（うえ・き・ばち）を日なたへ移す
9. 残酷な事件が報じられる□
10. 冬の蔵で新酒を醸す□
11. 軒先の風鈴が鳴る□
12. おやつのクッキーを一つずつくばる□
13. 工場でしょうゆを醸造する□
14. 予鈴が鳴って教室に戻る□
15. 秋の夜に鈴虫が鳴く□
16. カレンダーをめくると六月一日だった□
17. 過酷な練習に耐える□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい2 れんしゅう（1）

なまえ

銘



音
メイ

・感銘（かんめい）
・銘柄（めいがら）
・銘記（めいき）

部首 かねへん 14画

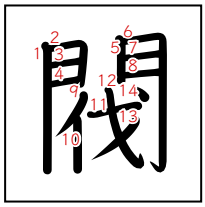
銃

音
ジュウ

・猟銃（りょうじゅう）
・火縄銃（ひなわじゅう）
・銃声（じゅうせい）

部首 かねへん 14画

閥

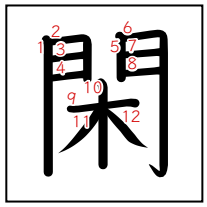


音
バツ

・派閥（はばつ）
・財閥（ざいばつ）
・学閥（がくばつ）

部首 もんがまえ 14画

閑



音
カン

・閑静（かんせい）
・閑散（かんさん）
・農閑期（のうかんき）

部首 もんがまえ 12画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい2 れんしゅう（2）

なまえ

陷

陷

訓 音

カン

おちい（る）

おとしい（れる）

・欠陥品（けっかんひん）

・陥る（おちいる）

・陥れる（おとしいれる）

部首 こざとへん 陷 10画

附

附

音

フ

・附則（ふそく）

部首 こざとへん 附 8画

博

博

音

ハク

バク

・博学（はくがく）

・博物館（はくぶつかん）

・博士（はくし）

部首 じゅう 博 12画

旅

旅

訓 音

リョ

たび

・旅行（りょこう）

・旅館（りょかん）

・旅人（たびびと）

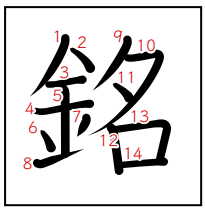
部首 ほうへん 旅 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい2 よみのれんしゅう2

なまえ

銘



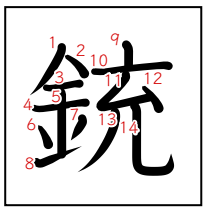
音

メイ

- 感銘（かんめい）
- 銘柄（めいがら）
- 銘記（めいき）

部首 銘 かねへん 14画

銃



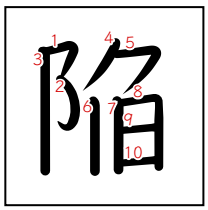
音

ジュウ

- 猟銃（りょうじゅう）
- 火縄銃（ひなわじゅう）
- 銃声（じゅうせい）

部首 銃 かねへん 14画

陥



訓	音
おとしいれる	カン
おちいる	

- 欠陥（けっかん）
- 陥落（かんらく）
- 陥没（かんぼつ）

部首 陥 こざとへん 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい2 A

なまえ

/ 16

1. シカの駆除で猟(りょう)□(じゅう)を使う
2. 駅から離れた□(かん)静(せい)な住宅街
3. 法律の□(ふ)則(そく)（こざとへん）
4. 夏休みに家族で□(りょ)行(こう)する
5. 温泉(せん)の古い□(りょ)館(かん)にとまる
6. 種子島に火(ひ)縄(なわ)□(じゅう)が伝わる
7. 平日の観光地は□(かん)散(さん)としている
8. 恩師の言葉に深い感銘を受ける □
9. 党内の派閥が対立する □
10. メーカーが欠陥品を回収する □
11. 兄は博学で何でも知っている □
12. 連敗して深刻な不振に陥る □
13. でたらめなうわさで人を陥れる □
14. 町の博物館で昔の道具を見る □
15. 祖父の口癖を座右の銘にしている □
16. 中国各地で軍閥が争った時代 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 恩師の言葉に深い感（かん）□（めい）を受ける
2. 党内の派（は）□（ばつ）が対立する
3. 設計上の欠（けっ）□（かん）を指摘する
4. 兄は□（はく）学（がく）で何でも知っている
5. 化石を見に□（はく）物（ぶつ）館（かん）へ行く
6. 株式市場で人気の□（めい）柄（がら）を調べる
7. 財（ざい）□（ばつ）の一族が経営する企業
8. 激しい攻防の末に城が□（かん）落（らく）する
9. シカの駆除で猟銃を使う □
10. 駅から離れた閑静な住宅街 □
11. 法律の附則に施行日が書かれている □
12. 来週の旅行に着ていく服をえらぶ □
13. 旅先で絵葉書を買う □
14. 米国で銃規制の議論が続く □
15. 客足が途絶えて店に閑古鳥が鳴く □
16. 教育実習で附属学校に通う □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい3 れんしゅう（1）

なまえ

雰

音：フン

・雰囲気（ふんいき）

部首：雨（あめかんむり）　12画

隅

訓：すみ　音：グウ

・片隅（かたすみ）
・一隅（いちぐう）
・四隅（よすみ）

部首：阜（こざとへん）　12画

靴

訓：くつ　音：カ

・製靴業（せいかぎょう）
・革靴（かわぐつ）
・長靴（ながぐつ）

部首：革（かわへん）　13画

霜

訓：しも　音：ソウ

・霜柱（しもばしら）
・星霜（せいそう）
・初霜（はつしも）

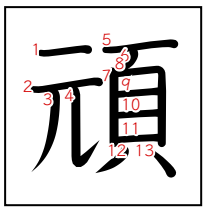
部首：雨（あめかんむり）　17画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい3 れんしゅう（2）

なまえ

頑



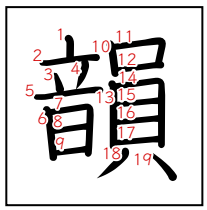
音

ガン

・頑固（がんこ）
・頑丈（がんじょう）
・頑強（がんきょう）

部首 頑 おおがい 13画

韻



音

イン

・韻を踏む（いんをふむ）
・余韻（よいん）
・韻律（いんりつ）

部首 韻 おと 19画

護

音

ゴ

・保護（ほご）
・護衛（ごえい）
・救護（きゅうご）

部首 護 ごんべん 20画

久

訓	音
ひさ（しい）	ク キュウ

・永久（えいきゅう）
・持久走（じきゅうそう）
・永久歯（えいきゅうし）

部首 久 の 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. 教室の 片(かた) □(すみ) に置かれた本棚
2. 朝の庭に □(しも) 柱(ばしら) が立つ
3. 鐘の音の 余(よ) □(いん) が残る
4. この写真を 永(えい) □(きゅう) に大切にする
5. 寒い朝に 持(じ) □(きゅう) 走(そう) をする
6. 庭の 一(いち) □(ぐう) に石碑が立つ
7. 例年より早く 初(はつ) □(しも) が降りた
8. 和歌の □(いん) 律(りつ) を味わう
9. 職場の 雰囲気 が明るい □
10. 祖父の代から 製靴業 を営む □
11. 頑固 な汚れを洗剤で落とす □
12. 日焼けからはだを 保護 する □
13. 就職活動用の 革靴 を買う □
14. 森の小鳥を 保護 するために巣箱をかける □
15. 試合前の会場は張り詰めた 雰囲気 だ □
16. 妹は人一倍の 頑張り屋 だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい3 B

なまえ

/ 15

1. 職場の□(ふん)囲(い)気(き)が明るい
2. 就職活動用の革(かわ)□(ぐつ)を買う
3. □(がん)固(こ)な汚れを洗剤で落とす
4. 日焼けからはだを保(ほ)□(ご)する
5. 王様の車を兵士が□(ご)衛(えい)する
6. 雨の日に長(なが)□(ぐつ)を履く
7. 地震に強い□(がん)丈(じょう)な建物
8. 教室の片隅に置かれた本棚 □
9. 朝の庭に霜柱が立つ □
10. ラップは韻を踏む表現が多い □
11. この写真を永久に大切にする □
12. 庭の一隅に石碑が立つ □
13. 創業から百年の星霜を重ねる □
14. ピアノを習わなくなって久しい □
15. 言語学で音韻の変化を研究する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 残(ざん)□(こく)な事件が報じられる
2. 工場でしょうゆを□(じょう)造(ぞう)する
3. 軒先の風(ふう)□(りん)が鳴る
4. シカの駆除で猟(りょう)□(じゅう)を使う
5. 駅から離れた□(かん)静(せい)な住宅街
6. 法律の□(ふ)則(そく)（こざとへん）
7. 教室の片(かた)□(すみ)に置かれた本棚
8. 朝の庭に□(しも)柱(ばしら)が立つ
9. 鐘の音の余(よ)□(いん)が残る
10. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
11. 夏休みに家族で□(りょ)行(こう)する
12. この写真を永(えい)□(きゅう)に大切にする
13. 責任を押しつけ合う 醜い 争い □
14. 渓流でヤマメを 釣る □
15. 古民家の 火鉢 で手を温める □
16. 恩師の言葉に深い 感銘 を受ける □
17. 党内の 派閥 が対立する □
18. メーカーが 欠陥品 を回収する □
19. 職場の 雰囲気 が明るい □
20. 祖父の代から 製靴業 を営む □
21. 頑固 な汚れを洗剤で落とす □
22. 太陽(よう)は 東 からのぼって西にしずむ □
23. 兄は 博学 で何でも知っている □
24. 日焼けからはだを 保護 する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 酒に酔って□態（しゅうたい）をさらす
2. 古寺の□鐘（つりがね）が除夜に鳴る
3. 古民家の火□（ひばち）で手を温める
4. 恩師の言葉に深い感□（かんめい）を受ける
5. 党内の派□（はばつ）が対立する
6. 設計上の欠□（けっかん）を指摘する
7. 職場の□囲気（ふんいき）が明るい
8. 就職活動用の革□（かわぐつ）を買う
9. □固（がんこ）な汚れを洗剤で落とす
10. おばが□京（とうきょう）から会いに来る
11. 兄は□学（はくがく）で何でも知っている
12. 日焼けからはだを保□（ほご）する
13. 残酷な事件が報じられる□
14. 冬の蔵で新酒を醸す□
15. 軒先の風鈴が鳴る□
16. シカの駆除で猟銃を使う□
17. 駅から離れた閑静な住宅街□
18. 法律の附則に施行日が書かれている□
19. 教室の片隅に置かれた本棚□
20. 朝の庭に霜柱が立つ□
21. ラップは韻を踏む表現が多い□
22. おやつのクッキーを一つずつくばる□
23. 来週の旅行に着ていく服をえらぶ□
24. この写真を永久に大切にする□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい4 れんしゅう（1）

なまえ

頻

音
ヒン

・頻繁（ひんぱん）
・頻度（ひんど）
・頻発（ひんぱつ）

部首 頁（おおがい） 17画

頒

音
ハン

・頒布（はんぷ）
・頒布会（はんぷかい）
・頒価（はんか）

部首 頁（おおがい） 13画

飢

訓
う（える）

音
キ

・飢餓（きが）
・飢え（うえ）
・飢渇（きかつ）

部首 飢（しょくへん） 10画

顕

音
ケン

・顕著（けんちょ）
・顕微鏡（けんびきょう）
・顕在（けんざい）

部首 頁（おおがい） 18画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい4 れんしゅう（2）

なまえ

騰

音
トウ

・高騰（こうとう）
・急騰（きゅうとう）
・反騰（はんとう）

部首 馬（うま） 20画

駄

音
ダ

・無駄（むだ）
・駄作（ださく）
・駄賃（だちん）

部首 馬（うまへん） 14画

憶

音
オク

・記憶（きおく）
・憶測（おくそく）
・記憶力（きおくりょく）

部首 忄（りっしんべん） 16画

納

訓 おさ（める）
音 トウ ナン ナ ナッ ノウ

・収納（しゅうのう）
・納税（のうぜい）
・納入（のうにゅう）

部首 糸（いとへん） 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい4 A

なまえ

/ 16

1. 駅前で広報誌を無料で□布する（はん）
2. 薬の効果が□著に表れる（けん）（ちょ）
3. 移動の時間を無□にしない（む）（だ）
4. 部屋の収□を工夫する（しゅう）（のう）
5. 国民の□税について学ぶ（のう）（ぜい）
6. □布会で毎月地酒が届く（はん）（ぷ）（かい）
7. 理科室の□微鏡をのぞく（けん）（び）（きょう）
8. 批評家に□作と酷評される（だ）（さく）
9. 駅前をバスが頻繁に行き来する
10. 世界の飢餓問題を考える
11. 原油の高騰が家計を圧迫する
12. 幼いころの記憶がよみがえる
13. 飢えと寒さに耐えて冬を越す
14. その日のことは記憶にない
15. 統計の授業でデータの最頻値を求める
16. 円安による物価高騰が続く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい4 B

なまえ

/ 16

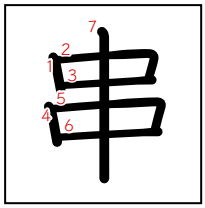
1. 駅前をバスが□繁(ひん ぱん)に行き来する
2. 世界の□餓(き が)問題を考える
3. 原油の高(こう)□(とう)が家計を圧迫する
4. 幼いころの記(き)□(おく)がよみがえる
5. 確かめずに□測(おく そく)で話す
6. 運動する□度(ひん ど)を増やす
7. 砂漠の旅で□渇(き かつ)に苦しむ
8. 転売でチケット代が急(きゅう)□(とう)する
9. 駅前で広報誌を無料で頒布する
10. 薬の効果が顕著に表れる
11. 移動の時間を無駄にしない
12. 部屋の収納を工夫する
13. おもちゃの収納に使う箱を買う
14. 神宮のお札を全国に頒布する
15. 顕微鏡で細胞を観察する
16. 商店街の駄菓子屋が閉店する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい5 れんしゅう（1）

なまえ

串



訓

くし

- 串（くし）
- 竹串（たけぐし）
- 串焼き（くしやき）

部首 串 たてぼう 7画

麻

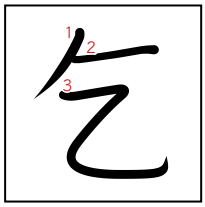
訓 音

あさ　マ

- 麻酔（ますい）
- 麻縄（あさなわ）
- 麻薬（まやく）

部首 麻 あさ 11画

乞



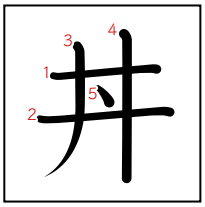
訓

こ（う）

- 乞う（こう）
- 雨乞い（あまごい）
- 命乞い（いのちごい）

部首 乞 おつ 3画

井



訓

どん　どんぶり

- 牛丼（ぎゅうどん）
- 丼飯（どんぶりめし）
- 天丼（てんどん）

部首 丿 てん 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい5 れんしゅう（2）

なまえ

伎

音：キ

- 歌舞伎（かぶき）
- 歌舞伎座（かぶきざ）
- 地歌舞伎（じかぶき）

部首：伎（にんべん） 6画

亀

訓：かめ　音：キ

- 亀（かめ）
- 亀裂（きれつ）
- 海亀（うみがめ）

部首：亀（かめ） 11画

掃

訓：は（く）　音：ソウ

- 掃く（はく）
- 清掃（せいそう）
- 一掃（いっそう）

部首：掃（てへん） 11画

跳

訓：と（ぶ）　は（ねる）　音：チョウ

- 跳ぶ（とぶ）
- 跳躍（ちょうやく）
- 縄跳び（なわとび）

部首：跳（あしへん） 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. 手術の前に □(ま)酔(すい)をかける
2. 昼食に牛(ぎゅう)□(どん)を食べる
3. 地震で壁に □(き)裂(れつ)が入る
4. カエルが大きく □(ちょう)躍(やく)する
5. 老舗の天(てん)□(どん)に行列ができる
6. 砂浜で海(うみ)□(がめ)が産卵する
7. 休み時間に縄(なわ)□(と)びをする
8. □(ま)薬(やく)の密売組織を摘発する
9. バーベキューで肉と野菜を 串 に刺す
10. 敗れた武将が慈悲を 乞う □
11. 初めて 歌 舞 伎 を観劇する □
12. ほうきで玄関の砂を 掃 く □
13. 釣ったアユを 串 刺 し にして塩焼きにする □
14. 村人が神社で 雨 乞 い の儀式を行う □
15. 高校の芸術鑑賞会で 歌 舞 伎 を見る □
16. 新しい 掃 除 機 は音が静かだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 煮えたか 竹(たけ) □(ぐし) を刺して確かめる
2. 日照りで 雨(あま) □(ご) い を行う
3. 初めて 歌(か) 舞(ぶ) □(き) を観劇する
4. 地域の人と海岸を 清(せい) □(そう) する
5. 炭火で □(くし) 焼(や) き を楽しむ
6. 悪代官が 命(いのち) □(ご) い を始める
7. 歌(か) 舞(ぶ) □(き) 座(ざ) に通う
8. 店の在庫を 一(いっ) □(そう) するセール
9. 手術の前に 麻酔 をかける □
10. 昼食に 牛丼 を食べる □
11. 亀 の歩みでも着実に進む □
12. 助走を付けて道の溝(みぞ)を 跳ぶ □
13. 丈夫な 麻縄 で荷を結ぶ □
14. 大盛りの 丼飯 を平らげる □
15. 地震で壁に 亀裂 が入る □
16. 走り高跳び で自己記録を出す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい6 れんしゅう（1）

なまえ

俺

訓
おれ

・俺流（おれりゅう）
・俺様（おれさま）
・俺たち（おれたち）

部首 にんべん 10画

侶

音
リョ

・伴侶（はんりょ）
・僧侶（そうりょ）
・伴侶動物（はんりょどうぶつ）

部首 にんべん 9画

僅

訓 わず（か）
音 キン

・僅か（わずか）
・僅差（きんさ）
・僅少（きんしょう）

部首 にんべん 13画

傲

音
ゴウ

・傲慢（ごうまん）
・傲然（ごうぜん）
・傲岸不遜（ごうがんふそん）

部首 にんべん 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい6 れんしゅう（2）

なまえ

朕

音

チン

・朕（ちん）

部首 月 つきへん 10画

隆

音

リュウ

・隆起（りゅうき）
・興隆（こうりゅう）
・隆盛（りゅうせい）

部首 阝 こざとへん 11画

冥

音

メイ
ミョウ

・冥福（めいふく）
・冥利（みょうり）
・冥王星（めいおうせい）

部首 冖 わかんむり 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい6 A

なまえ

/ 13

1. 人生の伴（はん）□（りょ）を得る
2. 勝ち続けても□（ごう）慢（まん）にならない
3. 故人の□（めい）福（ふく）を祈る
4. 古代中国の皇帝は自らを□（ちん）と称した
5. 寺の僧（そう）□（りょ）が経を読む
6. 物語の悪役が□（ごう）然（ぜん）と言い放つ
7. 教師□（みょう）利（り）に尽きる
8. 監督は俺流の采配を貫く □
9. 合格点に僅か一点足りなかった □
10. 大地震で海岸の岩場が隆起した □
11. 決勝で僅差の勝利を収める □
12. 俺たちの夏はまだ終わらない □
13. ラグビー部の主将は筋骨隆々だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん たんい6 B

なまえ

/ 14

1. 監督は［　］（おれ）流（りゅう）の采配を貫く
2. 決勝で［　］（きん）差（さ）の勝利を収める
3. 大地震で海岸の岩場が［　］（りゅう）起（き）した
4. 彼の［　］（おれ）様（さま）な態度が反感を買う
5. 今年の黒字は［　］（きん）少（しょう）にとどまる
6. 聖徳太子は仏教の興（こう）［　］（りゅう）に努めた
7. 人生の伴侶を得る ［　］
8. 勝ち続けても傲慢にならない ［　］
9. 故人の冥福を祈る ［　］
10. 古代中国の皇帝は自らを朕と称した ［　］
11. 教師冥利に尽きる ［　］
12. 法事に僧侶を招く ［　］
13. 古代ギリシア悲劇では傲慢な英雄が罰を受ける ［　］
14. 「朕は国家なり」はルイ十四世の言葉とされる ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 残（ざん）□（こく）な事件が報じられる
2. 軒先の風（ふう）□（りん）が鳴る
3. シカの駆除で猟（りょう）□（じゅう）を使う
4. 法律の□（ふ）則（そく）（こざとへん）
5. 教室の片（かた）□（すみ）に置かれた本棚
6. 鐘の音の余（よ）□（いん）が残る
7. 駅前で広報誌を無料で□（はん）する布（ぷ）
8. 移動の時間を無（む）□（だ）にしない
9. 手術の前に□（ま）酔（すい）をかける
10. 地震で壁に□（き）裂（れつ）が入る
11. 人生の伴（はん）□（りょ）を得る
12. 故人の□（めい）福（ふく）を祈る
13. 冬の蔵で新酒を醸す
14. 駅から離れた閑静な住宅街
15. 朝の庭に霜柱が立つ
16. 薬の効果が顕著に表れる
17. 昼食に牛丼を食べる
18. 勝ち続けても傲慢にならない
19. おやつのクッキーを一つずつくばる
20. 来週の旅行に着ていく服をえらぶ
21. この写真を永久に大切にする
22. 部屋の収納を工夫する
23. 助走を付けて道の溝（みぞ）を跳ぶ
24. 古代中国の皇帝は自らを朕と称した

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 古寺の□(つり)鐘(がね)が除夜に鳴る
2. 党内の派(は)□(ばつ)が対立する
3. 就職活動用の革(かわ)□(ぐつ)を買う
4. 世界の□(き)餓(が)問題を考える
5. 日照りで雨(あま)□(ご)いを行う
6. 決勝で□(さん)差(さ)の勝利を収める
7. おばが□(とう)京(きょう)から会いに来る
8. 兄は□(はく)学(がく)で何でも知っている
9. 日焼けからはだを保(ほ)□(ご)する
10. 幼いころの記(き)□(おく)がよみがえる
11. 地域の人と海岸を清(せい)□(そう)する
12. 責任を押しつけ合う醜い争い □
13. 古民家の火鉢で手を温める □
14. 恩師の言葉に深い感銘を受ける □
15. メーカーが欠陥品を回収する □
16. 職場の雰囲気が明るい □
17. 頑固な汚れを洗剤で落とす □
18. 駅前をバスが頻繁に行き来する □
19. 原油の高騰が家計を圧迫する □
20. バーベキューで肉と野菜を串に刺す □
21. 初めて歌舞伎を観劇する □
22. 監督は俺流の采配を貫く □
23. 大地震で海岸の岩場が隆起した □
24. 大阪の新世界で串揚げを食べる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

1 酷

2 醜

3 醸

4 釣

5 鈴

6 鉢

部首

7 銃

8 銘

9 閑

10 閥

11 附

12 陥

部首

13 隅

14 雰

15 霜

16 靴

17 韻

18 頑

部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 17

1. 頒
2. 頻
3. 顕
4. 飢
5. 駄
6. 騰

部首

7. 麻
8. 串
9. 丼
10. 乞
11. 亀
12. 伎

部首

13. 侶
14. 俺
15. 傲
16. 僅
17. 冥

部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 人前で 醜態 を演じる
2. ねたみは人を 醜く する
3. 町並みが独特の雰囲気を 醸し出す
4. 祖父から 醸造業 を継ぐ
5. 週末の 釣果 を仲間に自慢する
6. コンビニで お釣り を募金箱に入れる
7. 秋の夜に 鈴虫 が鳴く
8. 風鈴 の音に涼を感じる
9. 激しい攻防の末に城が 陥落 する
10. 会社が経営危機に 陥る
11. 庭の 一隅 に石碑が立つ
12. 教室の 片隅 に置かれた本棚
13. 今夜は 降霜 が予想される
14. 例年より早く 初霜 が降りた
15. 毛糸の 靴下 を編む
16. 祖父の代から 製靴業 を営む
17. 断食で 飢餓感 を覚える
18. 飢え と寒さに耐えて冬を越す
19. 麻織物 の産地を訪ねる
20. 淡い 亜麻色 のカーテンを選ぶ
21. 後世の 亀鑑 とされる人物
22. 長寿を願う 鶴亀 の置物
23. 発売から 僅か 十分で完売した
24. 決勝で 僅差 の勝利を収める

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 残酷 □
2. 美醜 □
3. 醸造 □
4. 釣鐘 □
5. 予鈴 □
6. 乳鉢 □
7. 銃声 □
8. 碑銘 □
9. 閑散 □
10. 財閥 □
11. 陥落 □
12. 片隅 □
13. 霜柱 □
14. 長靴 □
15. 押韻 □
16. 頑強 □
17. 頒布 □
18. 頻繁 □
19. 顕示 □
20. 飢餓 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

散

訓 音

ち サン
ち（る）
ち（らす）
ち（らかす）
ち（らかる）

・散歩（さんぽ）
・解散（かいさん）
・発散（はっさん）

部首 散（のぶん） 12画

聞

訓 音

ブン
モン
き（く）
き（こえる）

・新聞（しんぶん）
・見聞（けんぶん）
・新聞紙（しんぶんし）

部首 聞（みみ） 14画

餓

音

ガ

・餓死（がし）
・餓鬼道（がきどう）
・餓鬼（がき）

部首 餓（しょくへん） 15画

慢

音

マン

・我慢（がまん）
・自慢（じまん）
・慢心（まんしん）

部首 慢（りっしんべん） 14画

愛

音

アイ

・愛犬（あいけん）
・愛読（あいどく）
・愛好（あいこう）

部首 愛（こころ） 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

没

音
ボツ

・日没（にちぼつ）
・没頭（ぼっとう）
・没収（ぼっしゅう）

部首 没 さんずい
7画

評

音
ヒョウ

・好評（こうひょう）
・評判（ひょうばん）
・評価（ひょうか）

部首 評 ごんべん
12画

鑑

訓 かんが（みる）
音 カン

・鑑賞（かんしょう）
・印鑑（いんかん）
・図鑑（ずかん）

部首 鑑 かねへん
23画

星

訓 ほし
音 ショウ セイ

・星座（せいざ）
・火星（かせい）
・星空（ほしぞら）

部首 星 ひ
9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう3

なまえ

著

訓 音

チョ

あらわ（す）

いちじる（しい）

・著者（ちょしゃ）

・著作（ちょさく）

・著名（ちょめい）

部首 著 くさかんむり 11画

悠

音

ユウ

・悠久（ゆうきゅう）

・悠然（ゆうぜん）

・悠長（ゆうちょう）

部首 悠 こころ 11画

追

訓 音

ツイ

お（う）

・追記（ついき）

・追い風（おいかぜ）

・追いつく（おいつく）

部首 追 しんにょう 9画

固

訓 音

コ

かた（める）

かた（まる）

かた（い）

・固定（こてい）

・固体（こたい）

・強固（きょうこ）

部首 固 くにがまえ 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 13

次の対義語・類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

対…対義語
類…類義語

3 対 繁忙 ―

2 対 美談 ―

1 対 飽食 ―

かんさん・きが・しゅうぶん

8 類 歳月 ―

7 類 沈下 ―

6 対 絶賛 ―

5 対 謙遜 ―

4 対 虐待 ―

あいご・かんぼつ・ごうまん・こくひょう・せいそう

13 類 強情 ―

12 類 回顧 ―

11 類 永遠 ―

10 類 歴然 ―

9 類 模範 ―

がんこ・きかん・けんちょ・ついおく・ゆうきゅう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 新作が評論家に克評される
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. 酒に酔って就態をさらす
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 両国の信頼を乗成する
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 予例が鳴って教室に戻る
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 師の衣発を継ぐ
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 開戦を告げる重声が響く
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 恩師の言葉に深い感明を受ける
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 駅から離れた韓静な住宅街
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 財罰の一族が経営する企業
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 設計上の欠間を指摘する
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 庭の一偶に石碑が立つ
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 職場の噴囲気が明るい
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 創業から百年の星層を重ねる
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 戦争が近づき軍苛の音が高まる
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 漢詩では句末で押因する
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 眼固な汚れを洗剤で落とす
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 判布会で毎月地酒が届く
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 交差点で事故が賓発する
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 薬の効果が絹著に表れる
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 断食で帰餓感を覚える
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 懐かしい惰菓子を買う
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 原油の高謄が家計を圧迫する
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 磨薬の密売組織を摘発する
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 地震で壁に寄裂が入る
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

浄

音
ジョウ

・浄化（じょうか）
・洗浄（せんじょう）
・浄土（じょうど）

部首 浄 さんずい 9画

囚

音
シュウ

・囚人（しゅうじん）
・死刑囚（しけいしゅう）
・捕囚（ほしゅう）

部首 囚 くにがまえ 5画

刻

訓 きざ（む）
音 コク

・時刻（じこく）
・刻限（こくげん）
・深刻（しんこく）

部首 刻 りっとう 8画

発

音
ハツ
ホツ

・出発（しゅっぱつ）
・発見（はっけん）
・発音（はつおん）

部首 発 はつがしら 9画

冷

訓 つめ（たい）
ひ（える）
ひ（や）
ひ（やす）
ひ（やかす）
音 レイ

・寒冷（かんれい）
・冷水（れいすい）
・冷蔵庫（れいぞうこ）

部首 冷 にすい 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

偶

音
グウ

・偶然（ぐうぜん）
・偶数（ぐうすう）
・土偶（どぐう）

部首 にんべん 11画

伐

音
バツ

・伐採（ばっさい）
・間伐（かんばつ）
・乱伐（らんばつ）

部首 にんべん 6画

重

訓 音
ジュウ
チョウ
え
おも（い）
かさ（ねる）
かさ（なる）

・体重（たいじゅう）
・重大（じゅうだい）
・重点（じゅうてん）

部首 さと 9画

壮

音
ソウ

・壮大（そうだい）
・壮観（そうかん）
・悲壮（ひそう）

部首 さむらい 6画

粉

訓 音
フン
こ
こな

・花粉（かふん）
・小麦粉（こむぎこ）
・製粉（せいふん）

部首 こめへん 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 55かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 本物に□(コク)似(じ)した偽物
2. 電車の時(じ)□(コク)を調べる
3. 外見の美(び)□(シュウ)で人を判断しない
4. 映画で□(シュウ)人(じん)の役を演じる
5. 工場でしょうゆを□(ジョウ)造(ぞう)する
6. メガネを超音波で洗(せん)□(ジョウ)する
7. 朝は□(レイ)水(すい)で顔を洗(あら)う
8. 土産に素焼きの土(ど)□(レイ)を買う
9. 風の力で□(ハツ)電(でん)する
10. 師の衣(い)□(ハツ)を継ぐ
11. 校長先生から□(ジュウ)大(だい)な話がある
12. 自衛隊員が小(しょう)□(ジュウ)を手入れする
13. 恩師の言葉に深い感(かん)□(メイ)を受ける
14. □(メイ)王(おう)星(せい)は準惑星だ
15. 冬の農(のう)□(カン)期(き)に縄をなう
16. 地震で道路が□(カン)没(ぼつ)する
17. 財(ざい)□(バツ)の一族が経営する企業
18. 灰色のビル街は殺(さつ)□(バツ)としている
19. □(グウ)然(ぜん)の一致に驚く
20. 庭の一(いち)□(グウ)に石碑が立つ
21. 春は花(か)□(フン)で目がかゆい
22. 職場の□(フン)囲(い)気(き)が明るい
23. □(ソウ)害(がい)で茶葉が傷む
24. 悲(ひ)□(ソウ)な覚悟で最終戦に臨む

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10